

2025年度(令和7年度) 教職員・指導者セミナー 講座一覧

兵庫県立人と自然の博物館

月日	時間	No	講座名	対象校種	講師	内容	場所	形態	定員	受講料	備考
7月23日(水)	9:30~16:30	G01	初めての生物統計学(全2回) ①生物統計学の基本的考え方とノンパラメトリック検定(午前) ②パラメトリック検定(午後)	高	高橋 鉄美	①②について初学者を対象に解説します。実際の例題を解き、探究学習や自由研究の指導スキルを身につけることを目的とします。①または②のみの受講も可能ですが、②は①の基礎知識が必要になります。	・博物館内	・座学	20	¥500	受講料は、①②両方また一方のみの受講でも同じ。②はExcelの入ったパソコン要持参。
	9:30~12:30	G02	ひょうごの化石と地層	小中特	半田 久美子	兵庫県からは恐竜化石だけでなく、アンモナイトや植物、昆虫など様々な化石も発見されています。兵庫の土台となる地層の成り立ちや、発見された化石などを解説します。化石の実物やレプリカもお見せしますので、写真撮影して授業でご活用ください。	・博物館内	・座学	20	¥500	
	13:30~16:30	G03	小学校の授業で使える植物の話 -身近な植物を中心に-	小中特	石田 弘明	身近な植物を中心とする様々な植物をとりあげて、植物がどのような工夫をしながら生活しているのかをわかりやすく解説します。小学校の理科授業や子供向けの自然観察会などに対応。	・博物館内	・座学	20	¥700	
	13:30~16:30	G04	森の土の基礎を学ぶ	小中特	小館 誓治	身近な森の土壌を対象に、その性質や調べ方などを公園や校庭などの土壌と比較しながら、講義と野外での実習を通じて学びます。	・博物館内 ・屋外	・座学 ・野外観察	10	¥900	・雨天決行(室内のみでの実施の場合あり) ・活動しやすい服装や靴の準備。 ・虫よけ、暑さ対策。
7月24日(木)	9:30~16:30	G05	動画編集と教材づくり	小中高特	三橋 弘宗	博物館のデジタル化技法を実践し、リモート講義やデジタル教材づくりに役立つ講座。映像撮影や動画編集の基本、簡単な動画教材やPowerPointスライドの作り方、作成した動画をWEB上に公開する方法等を学びます。	・博物館内	・座学 ・実習	15	¥500	・対象はワード、エクセルの簡単な操作ができる方。 ・ソフトはfilmoraを利用予定。 ・ノートPC要持参。
	9:30~12:30	G06	ピカピカ泥だんごの作り方	幼小中特	赤澤 宏樹	校庭や公園の土で作る泥だんごと、陶芸用粘土を磨き上げ好きな色をつける泥だんごの2種類を実践します。材料や道具の購入先、特別支援学級での実践等も紹介。使い古しのタオル等を持参すると、作業や持ち帰りに便利。	・博物館内 ・屋外	・座学 ・実習(屋外)	40	¥1,000	・汚れてもよい、地面にしゃがみ込んでよい服装。 ・暑さ対策
	9:30~12:30	G07	身近な里山の樹木を知る、見分ける	幼小中特	黒田 有寿茂	里山に生育する様々な樹木を見分ける知識は環境学習などで役立つ、普段の散歩や山歩きも一味違ったものにしてくれます。本講義では、特に葉っぱの形に着目して樹木の見分け方を学び、深田公園を歩きながら樹木の様子や里山の状況を観察します。	・博物館内 ・深田公園	・座学 ・野外観察	15	¥700	・小雨決行 ・帽子、雨具、虫よけ対策
	13:30~16:30	G08	収蔵庫で触れる教科書の先の深淵 :「花のつくり」と「植物の分類」	小中特	李 忠建	中学1年生が学ぶ「花のつくり」と「植物の分類」について、実際の多様性を紹介しながら、植物分類学の知見を解説します。その後、リクエストのあったものを中心に、植物標本収蔵室で標本をお見せします。	・博物館内 ・植物標本収蔵室	・座学	5	¥800	・上着の準備(収蔵室の気温は22℃前後のため) ・収蔵室には生物や標本を持ち込めません。
	13:30~16:30	G09	動物行動学入門	小中特	太田 菜央	動物の行動を測定するための基本的な考え方や手法、注意点について解説します。自由研究や部活動の指導にいかがでしょうか。音声や動画データを解析するフリーソフト、参考になるウェブサイトなども紹介します。	・博物館内	・座学	20	¥500	PC持参をするとその場で確認ができます。後半は研究方法について個別相談を設ける予定。

※ 講座内容や実施場所等が変更または追加となる場合があります。お申し込みの際は、当館HPにてご確認ください。

※ 「対象校種」は内容を示すもので、その講座に記載がない校種の方でも受講できます。

※ セミナーについての問い合わせは、電話(079-559-2002)またはメール(seminar@hitohaku.jp)にて行っております。

2025年度(令和7年度) 教職員・指導者セミナー 講座一覧

兵庫県立人と自然の博物館

月日	時間	No	講座名	対象校種	講師	内容	場所	形態	定員	受講料	備考
7月25日(金)	9:30~12:30	G10	動物進化の物語～進化を扱う授業の工夫～①	小中特	松島 修	中学校の理科教員をしていたひとはく地域研究員が、実戦を通して開発した教育ツールを紹介します。	・博物館内	・座学	20	¥700	
	9:30~12:30	G11	水中生物の小さな世界	小中特	NPO法人野生生物を調査研究する会	プランクトンネットの使い方を学び、顕微鏡を使って水中の生き物を観察します。小学校5年「魚が食べるもの」、中学校「水中の微生物」等に即した内容です。プランクトンネット、顕微鏡(実体&光学)なども実際に使用します。	・博物館内 ・屋外	・座学 ・実習	20	¥700	
	9:30~12:30	G12	生物の系統と進化:化石からみる脊椎動物の分類	小中高特	田中 公教	小・中学校の教科書では、「セキツイ動物の5つの分類」を学びますが、高校では「セキツイ動物は5つに分類できない」と学びます。高校では系統分類学の基礎が含まれるためです。本講義では、生物の系統と進化についてセキツイ動物化石を用いて説明し、系統分類学的な考え方の基礎を学びます。	・博物館内	・座学	40	¥700	
	13:30~16:30	G13	小学校の授業に役立つ星の話	小特	NPO法人人と自然の会	小学校で学ぶ星、天文の授業(月の満ち欠けなど)について、簡単な工作を交えて子ども達が理解しやすい方法や、天文関係のツールやその活用についても解説します。	・博物館内	・座学	15	¥700	
	13:30~16:30	G14	中高でできる海洋生物研究 -飼育と実験のコツ-	中高特	頼末 武史	兵庫の海岸で採集できる海洋生物(主に無脊椎動物)の飼育のコツや学校でできる実験方法を紹介します。	・博物館内	・座学	20	¥500	
	13:30~16:30	G15	小さな子どもの指導者向け 身近な植物観察の仕方	幼小特	小館 誓治	深田公園に生えている植物などを使って、身近な植物の観察の仕方を学びます。	・博物館内 ・深田公園	・座学 ・野外観察	20	¥900	・雨天決行(ただし、室内のみでの実施の場合あり) ・活動しやすい服装・靴、虫よけ・暑さ対策等
	13:30~16:30	G16	動物進化の物語～進化を扱う授業の工夫～②	小中高特	松島 修	系統樹を時代ごとに切り分け、それぞれの時代でどのような動物が進化したのかを考察します。	・博物館内	・座学	20	¥700	
8月01日(金)	9:30~16:30	G17	SDGsを使って子どもたちと社会を見つめる -身近な公園に出かけよう-	小中高特	福本 優、橋本 佳延、高田 知紀、指導主事	SDGsを学校教育でどのように取り扱っていくのか考える講座です。まずSDGsについて学び、その後、公園等に出かけてSDGsの視点で見つめ直します。それをもとに、学校でどのようにSDGsを伝えていけばよいのかワークショップで考察します。	・博物館内 ・屋外	・座学 ・フィールドワーク	20	¥700	・小雨決行 ・雨具、暑さ対策
	9:30~12:30	G18	顕微鏡の使い方 【植物編】花粉と気孔の観察	小中高特	半田 久美子	植物を材料に顕微鏡の使い方を学びます。花から花粉をとってプレパラートを作り、植物による形の違いを観察してみましょう。気孔は木工用ボンドを使ったピール法で葉の表面と裏面を比較します。	・博物館内	・座学 ・実習	16	¥500	
	13:30~16:30	G19	デンデムシとダンゴムシ	幼小中特	鈴木 武	兵庫県の代表的なデンデムシとダンゴムシの観察を通して、特徴や飼育方法などを学びます。	・博物館内 ・屋外	・座学 ・野外観察	20	¥1,000	・雨天決行(室内のみでの実施の場合あり) ・雨具、暑さ対策

※ 講座内容や実施場所等が変更または追加となる場合があります。お申し込みの際は、当館HPにてご確認ください。

※ 「対象校種」は内容を示すもので、その講座に記載がない校種の方でも受講できます。

※ セミナーについての問い合わせは、電話(079-559-2002)またはメール(seminar@hitohaku.jp)にて行っております。